

北九州広域都市計画道路の変更（北九州市決定）

都市計画道路に3・3・44-214号砂津鍛冶町線を次のように追加する。

種別	名称		位置			区域	構造				備考
	番号	路線名	起点	終点	主な経過地	延長	構造形式	車線の数	幅員	地表式の区間における鉄道等との交差の構造	
幹線街路	3・3・44-214	砂津鍛冶町線	小倉北区砂津三丁目	小倉北区鍛冶町二丁目	小倉北区砂津三丁目	約540m	地表式	4車線	19m	幹線街路と平面交差2箇所	

「区域及び構造は計画図表示のとおり」

理由 別紙のとおり

都市計画の案の理由書(北九州市決定)

北九州広域都市計画道路を決定する理由

○ 3・3・44-214号砂津鍛冶町線

3・3・44-214号砂津鍛冶町線は、北九州市門司区から同市八幡西区を結ぶ一般国道199号の一部を構成するものであり、3・3・44-19号4号線及び3・4・44-179号砂津長浜線と3・3・44-24号浅野町愛宕線とを連絡し、小倉市街地における交通の円滑化を図る路線です。

本路線が位置する箇所は、門司・小倉都心部間の通過交通の流入に加え、バス車庫を併設したバスセンターや大規模な商業施設があり、交通量が多く、渋滞が多く発生する箇所です。バスセンターには非常に多くの路線が経由・発着し、さらに高速バスの発着地点となっています。北九州市環境首都総合交通戦略<北九州市地域公共交通網形成計画>では、バス機能強化区間の乗り継ぎポイントに位置付けられ、交通拠点として重要な箇所となっています。

本路線の現状として、非常に多くの路線バスが、乗降に伴う停留所での停車や車庫への入庫を行うことにより、バスが滞留し、車線の閉塞が生じています。その結果、周辺には渋滞が発生し、路線バスの遅延や後続一般車の通行に支障が生じています。また、本路線には歩道が狭い箇所があり、歩行者の安全な通行にも支障が生じています。

上記の問題を解消するために、交通の円滑化による渋滞の緩和及び歩行者の安全確保に資する道路として、この路線を新たに都市計画に定めるものです。

